

Q. 工業高校に入ろうと思ったきっかけを教えてください。

(小長谷さん)

高校卒業後は技術系の仕事をしたいと考えていました。普通科の高校よりも資格取得や就職のサポートが充実していると考え、工業科の高校に入学することを決めました。

(菊田さん)

中学生のときに、テレビでアーティストの方々を支えているコンサートスタッフを密着している番組を見て、私も同じような仕事をしたいと考えました。そのため、普通科ではなく様々な資格を取得できる工業科の高校を選びました。

Q. 学校の授業で特に好きな科目について教えてください。

(小長谷さん)

ロボット製作技術の授業が特に好きです。自分が書いたプログラムが思った通りに動作したときはとても嬉しいです。

(菊田さん)

3年生が行う課題研究に力を入れています。できる限り自分たちで作業行いが、分からないことがあれば先生方からヒントをいただいています。また、使ったことのない機械を使用する際は1から説明してもらえるのでとても勉強になります。

Q. 資格取得や将来に向けて今頑張っている事はありますか？

(小長谷さん)

課題研究で交通会館との連携事業をしています。現在は自然エネルギー表示装置(気温や湿度などを表示する表示板)を作っています。

(菊田さん)

技術系の職業に就くために必要な資格を優先的に取得することを目標にしています。現在はICTプロフィシエンシー検定(P検※)、ガス溶接技能者、危険物取扱者の資格取得を目指しています。

※パソコンを含む総合的なICT活用能力を問う民間資格

(小長谷さん)

中学校までの成績は関係なく高校に入ってからからの頑張り次第で卒業後の進路に幅が広がります。工業に興味のある方はぜひ学校説明会などに参加してみてください。

(菊田さん)

普通教科が苦手でも、もの作りが好きな人や機械に興味がある人には工業科が向いていると思います。高級車を購入できる額の機械が多くあり、実際に使用することができます。

工業科でしか経験できないことが沢山あります。入学したら充実した高校生活を過ごすことができますと思います。



杉並工業3年  
電子科の小長谷聡さん



杉並工業3年  
電子科の菊田有沙さん



自然エネルギー表示装置を作成している小長谷さん



課題研究に取り組む菊田さん